

訪問オンライン診療用・携帯型タブレット ～D to P with N 型 オンライン診療～

■支援の概要

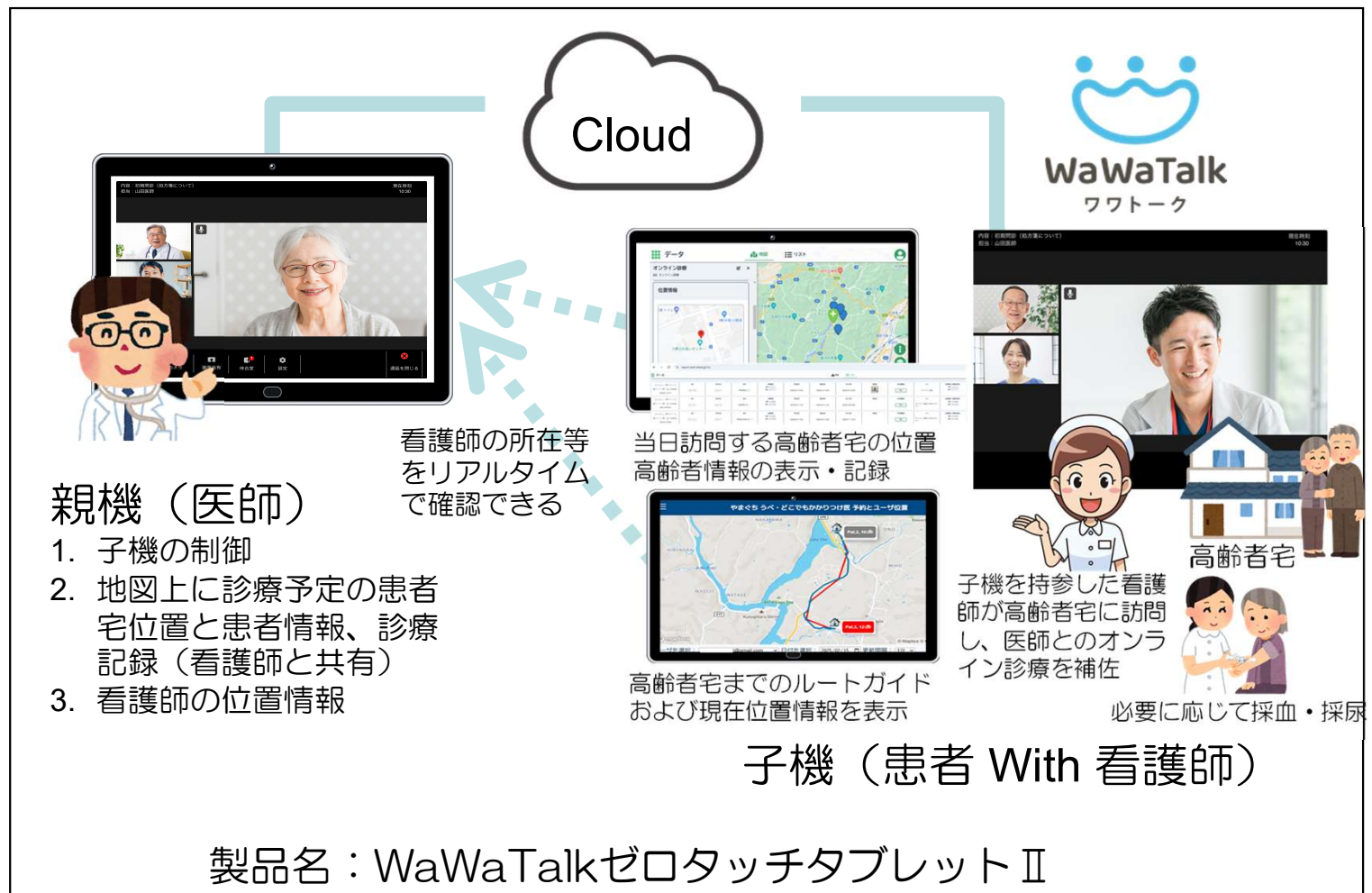
医療機関が生活圏内に存在しない地域で暮らす高齢者のためのオンライン診療の新たな形式としてD to P with N(患者が看護師等という場合のオンライン診療)が注目されています。

その際、過疎地は地図情報が正確でないこともあり、看護師が居宅に安全に到着できるよう、訪問ルートや現在位置を管理者が確認できることが重要です。

これらを解決するため、地図情報と患者情報、簡易な会話システムを搭載した訪問オンライン診療用携帯型タブレットを開発・事業化しました。

■支援の項目

- ① システム企画・開発計画策定支援
- ② 開発資金の獲得支援（R6やまぐちデジタル実装・モデル創出業務事業）
- ③ 開発進捗管理、システム実装支援



■支援の成果

- ① 宇部市小野地区にオンライン訪問診療用端末として実装しました。
- ② 株式会社メディモニー(山口大学医学部発ベンチャー)を総販売元として販売を開始しました。